

Interview



頓所 啓子さん(72)
(迫町西表)

たくさんの人に支えられ 本人が希望する生活が実現

22年前に息子の智也が脳内出血で寝たきりの状態になり、約1年前から在宅医療を受け、自宅で生活しています。

施設に入所させようとも思いましたが、若かったので介護保険の対象にならないことや、身体障がいがあったため、当時は受け入れてくれる施設がありませんでした。障がい重いという理由で受け入れを拒否されたこともあり、すごく苦労しました。今では、デイサービスやショートステイが利用できるようになったので、とても助かっています。

それでも、通院するのは大変でした。車に乗せるときに息子の体

重を支えられなくなってきましたし、何より本人が自宅での療養を望んでいたため、やまと在宅診療所登米に相談しました。何かあれば24時間電話で対応してもらえるので、安心して生活することができます。

自宅での療養は、家族の負担もありますが、デイサービスやショートステイなどを利用することによって、自分の時間もつくれますし、負担は少なくなります。本人が望む自宅での療養を支えていただいている皆さんに感謝しています。在宅医療を希望する人は、悩まずに相談することが大切だと思います。



2



1

1目は見えないが、耳が聞こえるため、手を握りながら、いろいろなことを話し掛ける。2「スポーツが好きだった息子に、いつでもボールを使って運動させてあげられるのも自宅だからできる」と話す啓子さん

生活を支える さまざまな専門職

今後、さらに需要が増えると予測されている在宅医療。その療養生活を可能にするためには医師の力だけでは実現できません。さまざまな専門職の人たちが連携して支えています。



ミリオン薬局薬剤師
熊坂 勇宏さん(36)

普段の生活に埋もれている
困りごとを解決してあげたい

在宅医療を受け、自宅などでの療養を可能にするためには、医師の力だけでは実現できません。歯科医、薬剤師、看護師、管理栄養士などの医療職のほか、ケアマネジャーやホームヘルパーなど、さまざまな人たちによって支えられています。

ミリオン薬局に勤務している薬剤師の熊坂さんは、患者の自宅に訪問して薬を処方する「訪問薬剤管理指導」をしています。目指しているのは、患者と近い距離で、小さなことにも気付けてあげられる薬剤師。熊坂さんは「体調が悪かったり、病気の症状は医師に伝えますが、本人が気付いていないだけで、夜に眠れないとか、便が硬いとか、食欲がないなど、日常に埋もれている症状もあります。それを会話の中から見つけてあげて、困ったときにはすぐに相談できるように



健康状態を確認する熊坂さん

してあげたかった」と24時間電話で相談できるようにしました。訪問薬剤管理指導では、薬の飲み残しも確認します。「薬を飲み残すのには理由があります。患者さんの生活スタイルや健康状態によって、主治医と相談しながら薬の量を減らしたり、飲みやすくする方法を考えたりしています」と健康状態に気を配ります。熊坂さんが、これから取り組みたいと思っているのが医療教育です。「これからは、多職種が連携して医療や介護をする、地域包括ケアが大切だといわれていますが、学ぶ機会がないと感じています。そのため、実際に在宅医療を受けている家庭で、見学や実習をしながら学ぶ教育プログラムを組みたいと考えています。患者さんとその家族に理解と協力をいただきながら、地域全体で次世代の医療者を育てられるようなまちにしていきたいです」と協力を求め、前を向いて歩みを進めます。



Interview

ヘルパーステーションあおぞら
ホームヘルパー

阿部 利津子さん(60)

食事の用意や掃除などの生活援助と、入浴や排せつ介助などの身体介護をします。介護サービスを利用している人たちが、自分でできるようになることを目指した自立支援型の介護をしています。

介護するだけでなく、よく話を聞いて精神面のサポートもしています。



Interview

登米市社協石越居宅介護支援事業所
ケアマネジャー

田口 信宏さん(37)

介護認定を受けた人たちが、どういう生活を送りたいのかを相談しながら介護の計画を立て、不安や悩みなどがなくなかを定期的に確認します。

不安や悩みはその時々で変わります。安心して生活してもらえるように、介護事業者だけでなく、医師や各専門職との調整役をしています。

Interview

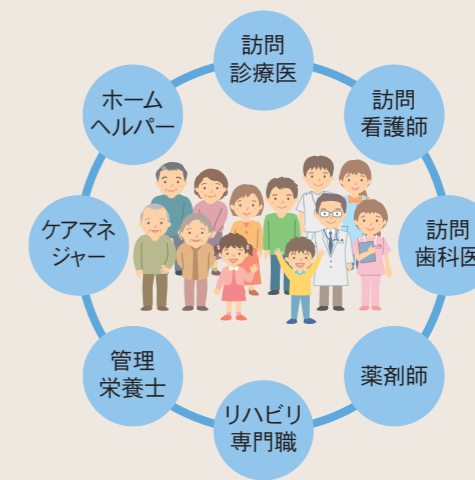
やまと在宅診療所登米
訪問看護師

園田 光さん(38)



訪問看護師は、医師の指示による体調の確認や採血などの医療行為はもちろんですが、入浴や排せつの手助けをすることもあります。

家族構成や家庭環境などが違うので、患者さんの要望や家族の負担も考えながら、一人一人に寄り添った看護を心掛けています。



在宅療養を支える専門職